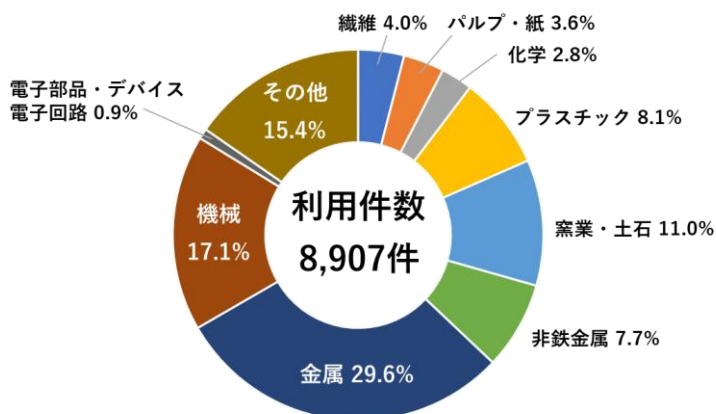




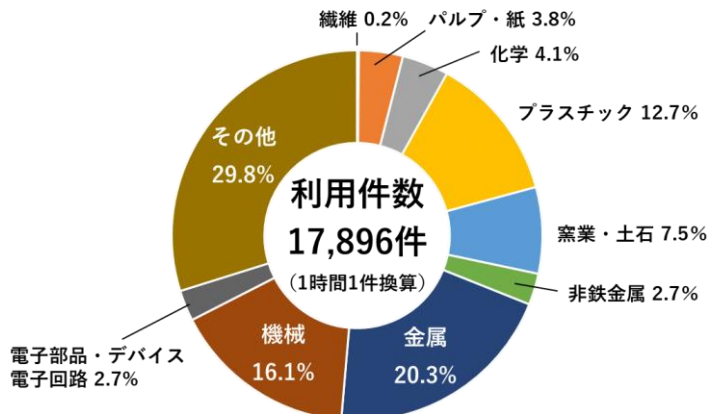
令和3年度の依頼試験と開放機器の利用状況について

当センターは、地域産業を技術的側面から支援することを目的に、機械・金属、化学、繊維、紙、複合材料、情報技術などの各分野に関する共同研究・受託研究・巡回技術支援・技術相談などの支援を実施しています。本号では令和3年度の依頼試験と開放機器の利用状況について紹介します。

依頼試験（県内88.9%，県外11.1%）

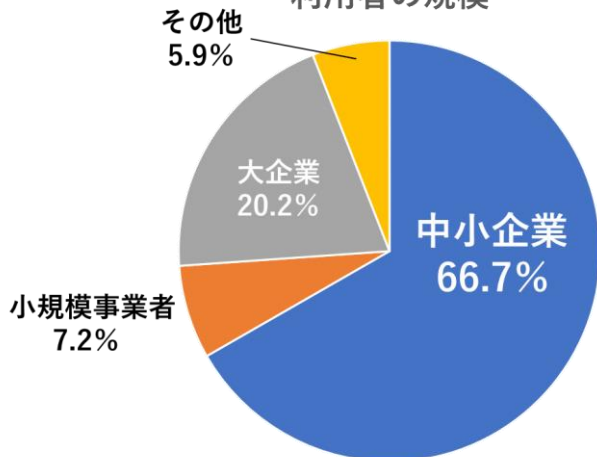


開放機器（県内78.9%，県外21.1%）

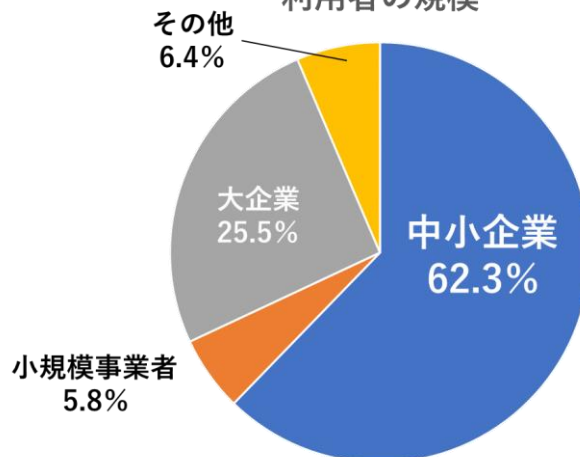


* 機械には、はん用・生産用・業務用・電気機械・情報通信・輸送用が含まれます。

利用者の規模



利用者の規模



当センターの依頼試験・開放機器は、主に県内企業・中小企業の方に
ご利用して頂いております。

依頼試験手数料及び機器使用料の減免制度について

令和4年度も引き続き継続します

岐阜県では、新型コロナウイルス感染症により事業活動に影響を受けている県内中小企業の皆様の経済的な負担軽減のため、令和4年度の工業系試験研究機関（産業技術総合センター（ぎふ技術革新センター））における依頼試験手数料、開放試験室設置機器使用料及びぎふ技術革新センター設置機器使用料を減免します。

令和3年度からの変更内容

- ・令和2～3年度中に交付した減免承認書について、有効期間を令和5年3月末まで延長しました。
- ・令和4年度に新規で減免申請する場合は、令和2年4月1日以降に新型コロナウイルス感染症に関する公的融資・助成制度を利用していることが要件となります。
- ・令和4年度から、「事業復活支援金」を要件となる公的融資・助成制度に加えしました。

減免制度の詳細は、岐阜県産業技術課ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/135598.html>

令和4年度 次世代企業技術者育成事業（※上半期一部抜粋）

県内企業と取り巻く環境が目まぐるしく変化するなか、当センターでは次世代の県内産業を担う技術者育成の取り組みを実施しています。モノづくり全般に関連する、基礎技術研修、専門技術研修、分野横断応用研修、専門技術講演会など、様々な企画・研修プログラムを用意しています。これを機に是非ご活用ください。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催時期の延期または中止となる場合がありますので、詳細は随時ホームページでお知らせします。（年間の研修計画は、当所ホームページに掲載しています。）

名称	内容（概略）	場所	開催予定日	受講料（予定）	受講予定者数
繊維ファッションセミナー	レディース海外コレクショントレンドセミナー。	じゅうろくプラザ	8月頃 1日間	無料	50名
Python講習会 (IT管理技術)	機械学習モデルを実装するために使用されるプログラミング言語「Python」の操作方法とライブラリの使用方法について、講義と実習により習得します。	WEB開催	9月頃 2日間	無料	20名
機械・金属課程	機械加工・金属材料・熱処理・材料試験に関する講義、及び、機械金属の試験に関する実習を行います。	産業技術総合センター	9月頃 9日間	7,000円 前後	30名
3Dスキャナ・ 3Dプリンタ活用	三次元形状測定システムによる基本的な測定方法について学びます。また、3Dプリンターの特徴・操作方法・活用事例についても学びます。	産業技術総合センター	9月頃 1日間	無料	6名

お知らせ（人事異動：令和4年4月1日付）

	【転出】	【転入】		【転出】	【転入】
副所長	寺島 禎見	森 勝利	技術支援部長	山田 俊郎	今井 智彦
主幹	石田 亨（退職）	—	金属部長	鎌倉 光利	田中 泰斗
総務課 課長	中島 豊	浅野 哲史	次世代技術部	仙石 倫章	栗田 貴明
産学連携部長	今井 智彦	野村 貴徳	情報技術部	—	安部 貴大（新規採用）